

城南信用金庫は、スマホアプリを通じた金融サービスを提供することで、顧客利便性の飛躍的な向上を図る。また、クラウド技術を活用することにより、スマホアプリ等から収集したデータを過去実績データと連携・分析することで、顧客のニーズを的確に察知し、新たな付加価値の提供に努めるとともに、データを活用した事務プロセスの変革を実現する。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年12月～2027年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

貸付金利息及び役務取引等収益の伸び率を、信用金庫の業種売上高伸び率に対して5.0%ポイント以上向上させることを目標とする。

3. 前向きな取組の内容

非対面チャネルの構築や事務作業の自動化により、貸付金利息及び役務取引等収益に係る販管費の割合を8.8%以上削減することを目標とする。

4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

<取組内容のイメージ>

